

芦屋市議会議員

大原ゆうき



<http://oohara-yuuki.jp>



大原 裕貴



@ooharayuuki

## 3月定例会特集

### 初の議案提出!議会での反応は?

会派 芦屋維新の会として、議員提出議案第8号「芦屋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」という議案を提出しました。内容は簡単に言うと「平成30年までの2年間、議員の報酬を5%引き下げる」というものです。しかし、残念ながら3月18日に行われた本会議にて**反対多数で否決されました。**

#### 議案提出の背景

#### 1. 職員給与の引き下げ

12月定例会にて市長、副市長、教育長の期末手当が引き下げられ、今定例会にて部長級給与が5%、課長級給与が3%引き下げられました。職員給与の削減は、芦屋市のラスパイレス指数(※)が4年連続日本一になった事を受けての対症療法です。

#### 2. 長期財政収支見込みの悪化

芦屋市が発表している長期財政収支見込みにて、以下の内容が発表されています。

基金残高の大幅減：平成27年時点で121億円ある基金が平成32年には61億円。  
平成37年には39億円にまで減少する。

実質収支の赤字：平成29年～平成37年まで、実質収支の赤字が続く。

阪神・淡路大震災の影響で急激に増えた市債は500億円に減少し、長いトンネルを抜けたと称されています。しかし今後を見据えると、まだまだ予断を許さない状況が続きます。

#### 議案の効果

試算では、**2年間で約1,514万円の削減効果**が見込まれる予定でした。確かに市の財政規模と比べると、金額としては大した額ではありません。

しかし今回の提案は、行政側が給与削減をしているのに、**議会は何もしなくても良いのか。議会と行政は車の両輪ではないのか。**という精神の下で提案した部分が大きいものになります。

#### ラスパイレス指数とは?

国家公務員の給料を100とした場合の地方公務員の給料水準を数値化したもの。芦屋市では、H20年以降、100を超える年が続いている。

# ご存知ですか？芦屋市のゴミ収集事情

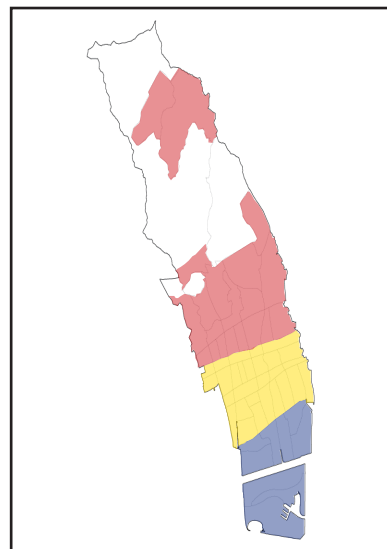
芦屋市のゴミ収集は、大きく分けて以下の3つの方法で行われています。

1. ごみパイプラインによる収集  
該当地域：芦屋浜、南芦屋浜（右図における青エリア）
2. パッカー車による収集（民間委託）  
該当地域：JR以北の地域（右図における赤エリア）
3. パッカー車による収集（市直営）  
該当地域：その他の地域（右図における黄色エリア）

3月定例会中に行われた予算特別委員会民生文教分科会にて、それぞれの地域でのごみ収集単価が明らかになりました。

## ■ ごみ収集にかかるコスト一覧

|        | ごみ1トンあたり単価 | 人口1人あたり単価 |
|--------|------------|-----------|
| パイプライン | ¥ 59,600   | ¥ 10,600  |
| 市直営    | ¥ 36,000   | ¥ 8,000   |
| 民間委託   | ¥ 15,000   | ¥ 3,500   |



(参考) 芦屋市のごみ収集地図  
赤：パッカー車での収集（民間委託）  
黄：パッカー車での収集（市直営）  
青：ごみパイプラインでの収集

一覧を見ると、ごみ収集にかかるコストは地域によって大きく異なる事が分かります。このデータから考えるべきは以下の2点です。

- 1) 市直営で収集している地域を民間委託化する事はできないのか。
- 2) このまま高コストをかけて、ごみパイプライン事業を継続すべきなのか。

基本的に、行政が対応しなければならない事業以外はなるべく民間に委託し、余計な歳出を減らすべきです。そしてごみ収集は、行政が対応しなければならない事業ではありません。緊急時には行政が対応しなければならないという課題が残りますが、市職員を民間のパッカー車に乗車させる実務研修を定期的実施する等で、緊急時に備える事は可能なはずで、今後は、市直営のエリアを少しでも小さくできるよう、提案を進めていきます。

ごみパイプライン事業については既に耐用年数を過ぎており、大雨が発生すると水漏れによって利用できなくなる地域がある状態です。芦屋市の見解では、地中に埋まった鉄管の事なので、破損箇所を事前に察知する事はできず、対症療法を続けるしかないとの事です。

仮に今後も10年20年と継続を考える場合、全面改修なしでの継続は困難です。そして全面改修は芦屋市の負担で実施しなければなりません。芦屋市の財政事情では、全面改修を進めるのが困難な状態であるのもまた事実です。芦屋浜、南芦屋浜地区のごみ収集を今後どのようにしていくのか。方向性の決定が急がれます。

## 大原ゆうき プロフィール

- ・昭和59年2月8日 芦屋生まれ（32歳）
- ・シドニー日本人学校、関西学院中学部、関西学院高等部を経て関西学院大学経済学部を卒業。
- ・卒業後は民間企業でシステムエンジニアとして勤務。
- ・平成27年4月26日の統一地方選にて2793票ものご期待を頂戴し、初当選。

## ブログ更新中！

議会活動の透明化のため、日々の活動などを更新し、情報公開力アップに努めています！

<http://oohara-yuuki.blog.jp/>

